

# レポート標準化WG 標準レポート出力手順





## 目次

1. レポート用テンプレートのインポート手順
2. MBACモデル・ライブラリの登録手順
3. 標準レポート出力手順

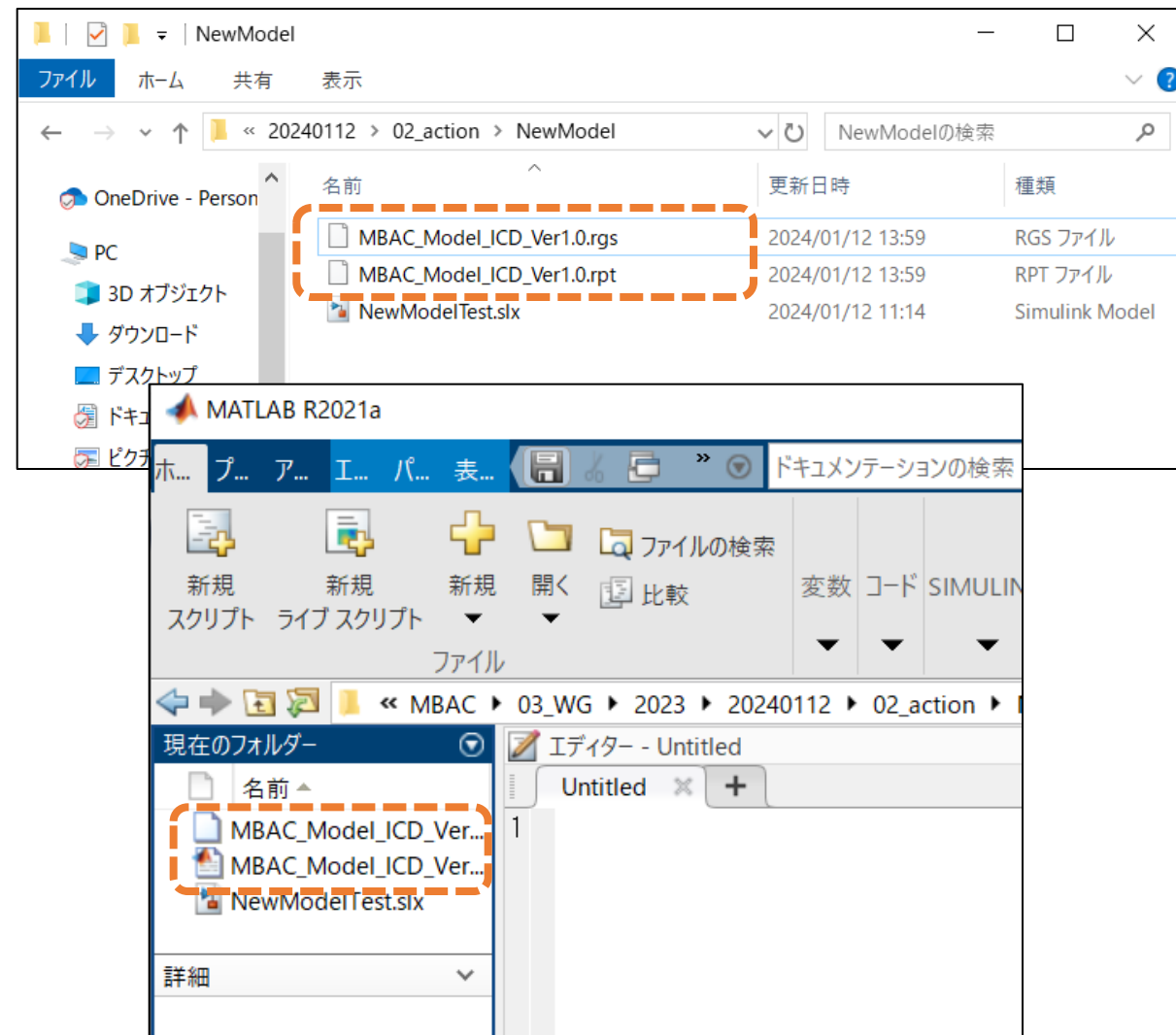


# 標準レポート出力手順



## レポート用テンプレートのインポート手順

1. モデルが保存されているディレクトリに以下のファイルをコピーする。
  - ・ MBAC\_Model\_ICD\_Ver1.0.rpt
  - ・ MBAC\_Model\_ICD\_Ver1.0.rgs
2. MATLAB上にファイルがインポートされていることを確認する。





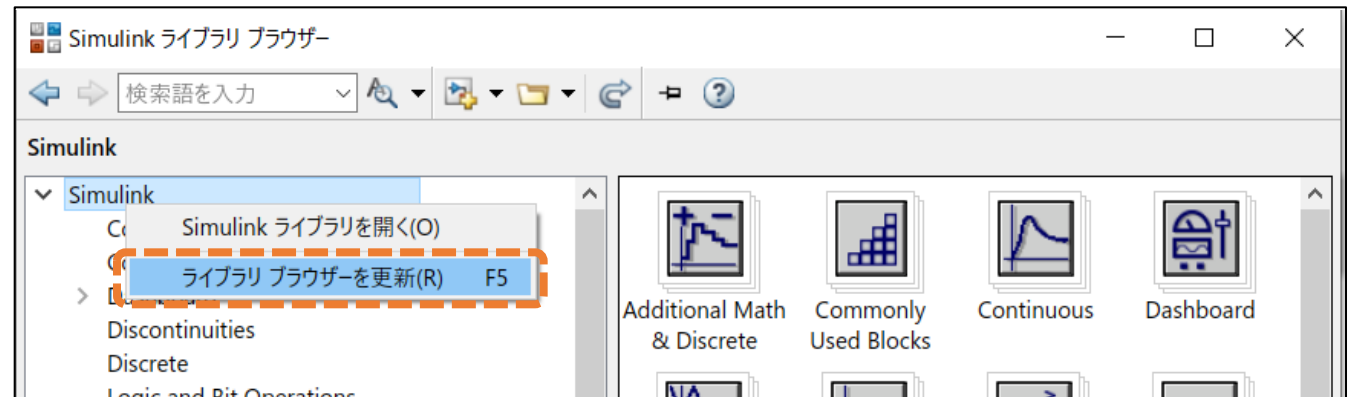
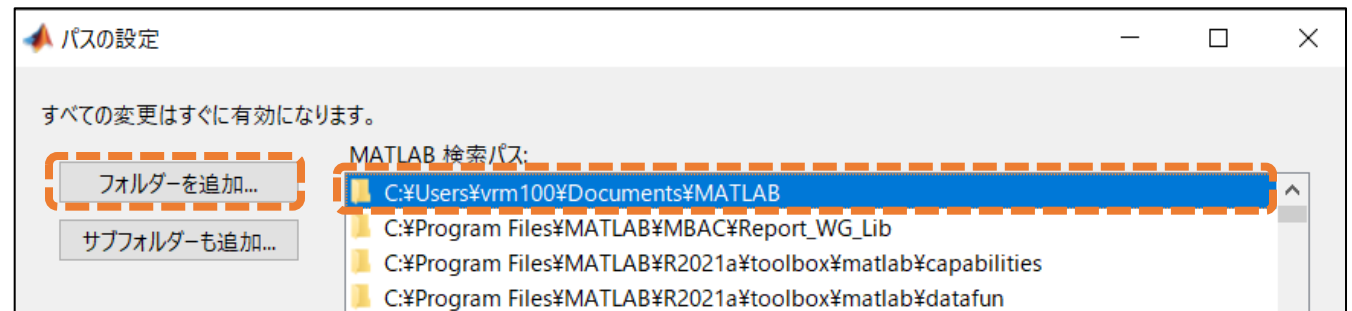
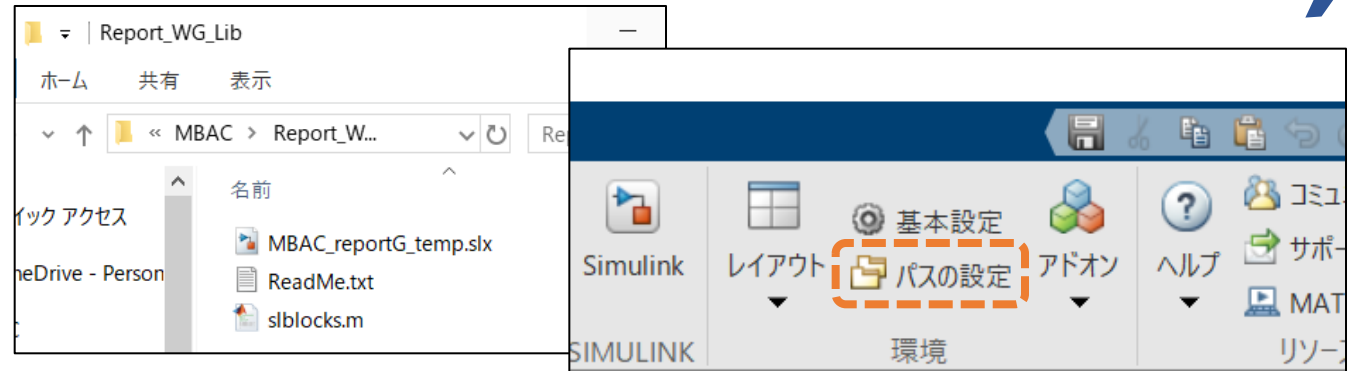
# 標準レポート出力手順



## MBACモデル・ライブラリの登録手順

### 【新規追加する場合】

1. ライブラリを保管するディレクトリを作成して、ライブラリ・ファイルを保存する。
2. MATLABのパスの設定をクリックする。
3. パスの設定画面が表示されるので、「フォルダーの追加」をクリックする。
4. ①のディレクトリを指定して保存する。
5. Simulink ライブラリ ブラウザーのライブラリ ブラウザーを更新する。





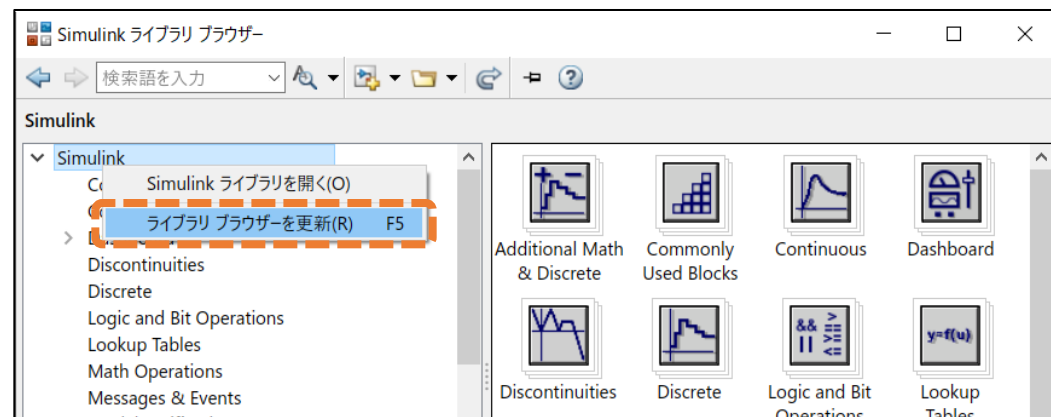
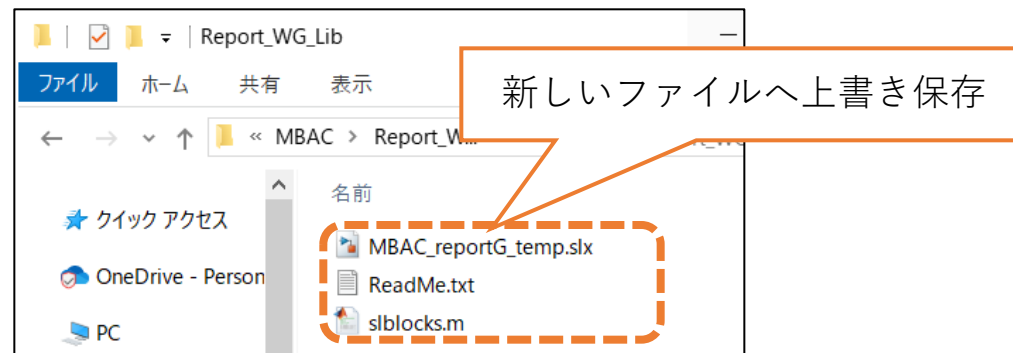
# 標準レポート出力手順



## MBACモデル・ライブラリの登録手順

### 【更新する場合】

1. ライブラリを保管するディレクトリにあるファイルを上書き保存する。
2. Simulink ライブラリ ブラウザーのライブラリ ブラウザーを更新する。





## 標準レポート出力手順目次

1. モデル準備 … In/Outputブロックの配置  
… doc\_Descriptionライブラリの配置
2. 出力設定 … タイトルページの設定  
… 出力先ディレクトリの設定
3. 出力実行



# 標準レポート出力手順



## モデル準備…In/Outputブロックの配置

1. ライブラリ ブラウザーに登録したInputブロック、及びOutputブロックをモデルに配置する。
2. Inputブロック、及びOutputブロックのプロパティで以下の項目を設定する。
  - 端子番号
  - 最大/最小値
  - データ型
  - 単位
  - 次元
  - 信号の意味
  - 初期値
  - 極性/条件/分解能
  - 条件
  - 備考

The screenshot shows the Simulink Library Browser window with the 'MBAC\_reportWG' block selected. The block is shown in a model diagram with two input blocks (In1, Out1) and one output block (Output). The 'Block Parameters: In1' dialog is open, showing the 'MBAC INPUTブロック (mask)' settings. The settings include:

- 端子番号: 1
- 最小値: 0, 最大値: 0
- データ型: Inherit: auto
- 単位: inherit
- 端子の次元(継承は-1): -1
- サンプル時間(継承は-1): -1

The dialog also includes sections for '信号属性' (Signal Properties) and 'ドキュメント情報' (Document Information).



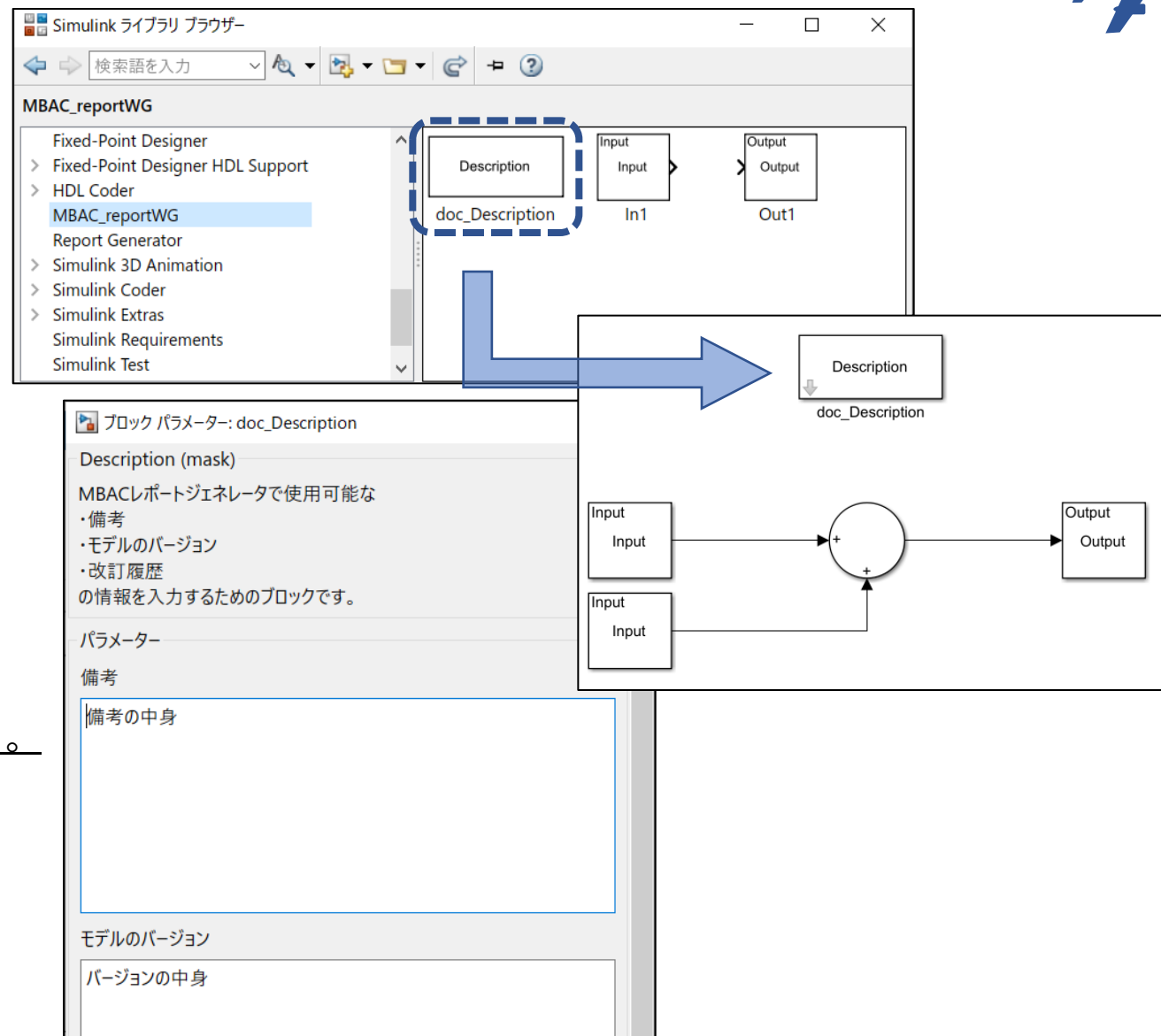
# 標準レポート出力手順



モデル準備…doc\_Descriptionライブラリの配置

1. ライブラリ ブラウザーに登録した doc\_Descriptionブロックをモデルに配置する。
2. doc\_Descriptionブロックのプロパティを開く。
3. 以下のパラメータを記述する。
  - ・ 備考
  - ・ モデルのバージョン
  - ・ 改訂履歴

※doc Descriptionは、モデルの階層に1つまでとする。





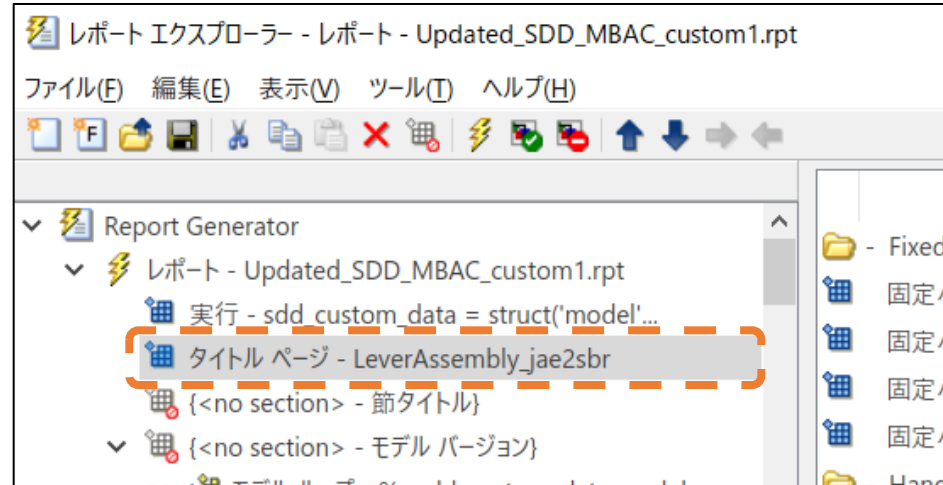


# 標準レポート出力手順



## 出力設定…タイトルページの設定

1. インポートしたテンプレート・ファイル(.prt)をMATLAB上でダブルクリックする。
2. レポート エクスプローラーが開くので、タイトルページを選択する。
3. 以下の項目は、自動で入力されるが、任意に変更する場合、適宜入力する。
  - タイトル
  - サブタイトル
  - 作成者



タイトル ページ

メイン 画像 概要 使用条件

タイトル

タイトル: %<sdd\_custom\_data.model>

サブタイトル: 設計の記述

オプション

作成者 (自動)

☒ レポートの作成日を含める: dd-mmm-yyyy HH:MM:SS (12-Jan-2024 14:07:15) ▾

☒ Copyright の所有者と年を含める: (ここにコピーライトを記述する)

☒ タイトル ページの使用条件のテキストを表示します



# 標準レポート出力手順



## 出力設定…タイトルページの設定

4. 使用条件の内容を変更する場合は、タブに以下の内容を記述する。
  - 使用条件テキスト
  - スタイル

タイトル ページ

メイン

画像

概要

使用条件

使用条件テキスト

内部配布のみ

スタイル名: 自動

スタイル

☒ 太字

☐ 下付き文字

☐ イタリック

☐ 上付き文字

☐ 下線

☐ 取り消し線

色: 赤

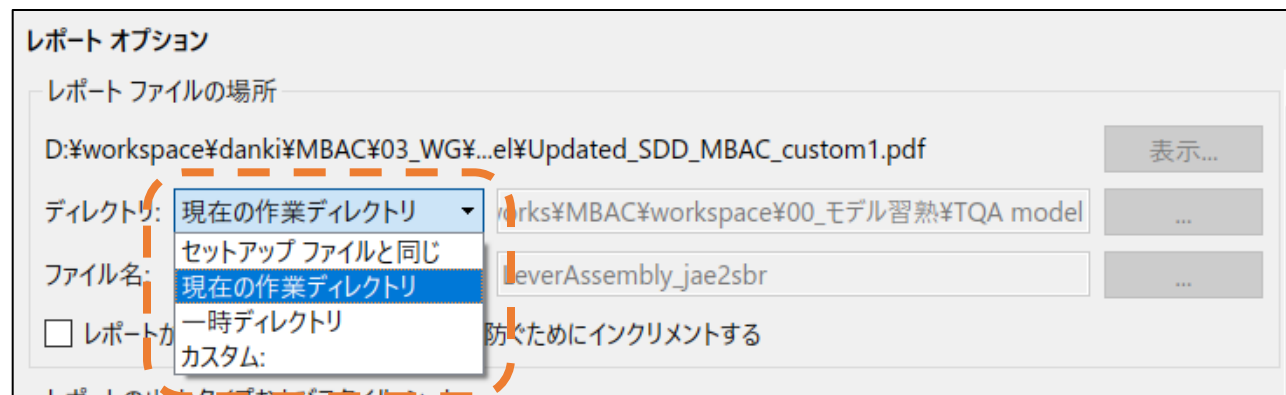
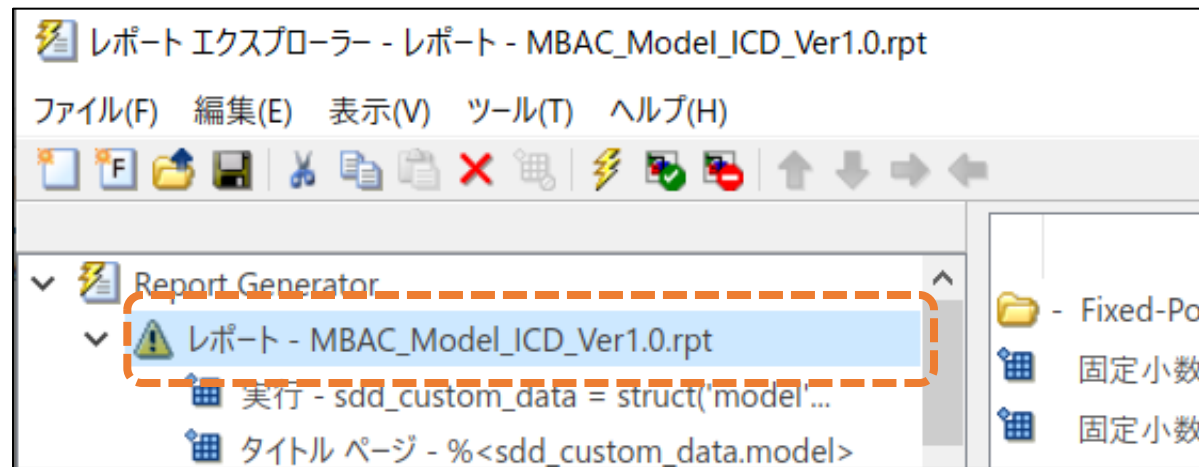


# 標準レポート出力手順



## 出力設定…出力先の設定

1. レポート エクスプローラのツリービューからレポートをクリックする。
2. レポートオプションのディレクトリを変更して、出力先を設定すること。  
“カスタム”を選択することで任意のディレクトリにレポートを生成することができる。





# 標準レポート出力手順



## 出力実行

1. レポートへ出力する対象のモデルを開く。  
※ルートモデルではなくレポートを出力する階層を開くこと
2. レポート エクスプローラの  
ツリービューからレポートをクリックする。
3. レポート エクスプローラー上の  
"レポート"アイコンをクリックする。

